

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01070003

建設部

まちづくり課

事務事業	000405 橋本林間田園都市駅駐輪場維持管理事業					
	施策体系	030312 (道路)道路環境の向上				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	駐輪場、利用者					
事務事業目的	公共交通機関へのアクセス向上、駅前環境の向上の為。					
事務事業内容	管理運営については、指定管理者制度を導入し、民間活力を活用する。(指定管理者：公益社団法人橋本市シルバー人材センター)					
計画法令	橋本市営自転車等駐輪場設置及び管理条例					
成果指標	成果指標1 駐輪場の利用率					
活動指標	活動指標1 利用台数の増					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ % ]	21.28	48.00	76.64	60.29
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 台 ]	65,476.00	64,378.00	62,660.00	59,196.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	継続して、駅周辺の違法駐輪はほとんど見られない。旧館閉鎖後の利用率は、70%前後を維持できている。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	H31年度より、3年間の指定管理を行う間に使用料の見直し並びにコスト縮減に向けた検討を行うこと。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
	直接費	一般財源	(5)	584	1,125	991	1,002	
		事業費	(6)	584	1,125	991	1,002	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
	人件費	人件費以外(6)-(7)	(8)	584	1,125	991	1,002	
		人件費	(9)	1,251	2,180	2,431	2,358	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.15	0.25	0.35	0.28	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.02	0.02	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.17	0.27	0.35	0.28	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	1,835	3,305	3,422	3,360	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	28	51	53	53	

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01070003

建設部

まちづくり課

事務事業	000406 その他駐車場・駐輪場管理運営事業					
	施策体系	030312 (道路)道路環境の向上				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	駐輪場、駐車場、利用者					
事務事業目的	市民へのサービス向上と施設の健全な維持管理					
事務事業内容	駅前駐車場・駐輪場の管理運営を行う。 【無料駐輪場】シルバー人材センターに委託 【紀伊山田駐輪場】地元区に委託 【高野口駅北駐車場】直営					
計画法令	橋本市営自転車等駐輪場設置及び管理条例、橋本市営駐車場設置及び管理条例 外					
成果指標	成果指標1 利用率（高野口駅北駐車場） 成果指標2 料金収入（高野口駅北駐車場）					
活動指標	活動指標1 利用台数（高野口駅北駐車場）					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[ % ]	44.00	39.80	34.18	33.19
	成果指標2	[ 円 ]	1,294,410.00	1,180,455.00	1,117,790.00	1,088,290.00
	活動指標1	[ 台 ]	8,280.00	7,691.00	7,359.00	7,151.00
	活動指標2	[ ]				
活動指標3	[ ]					
成果効果	引き続き、違法駐輪はほとんど無く、苦情もない。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	高野口駅の利用者が減少する中で、駐車場利用者も比例して減少しているため現在の月極め利用形態について検討する時期に来ている。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	1,297	1,180	497	459	
		一般財源	(5)	6,179	8,658	6,867	6,670	
	直接費	事業費	(6)	7,476	9,838	7,364	7,129	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	7,476	9,838	7,364	7,129	
	人件費	人件費	(9)	0	2,584	2,763	3,164	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.40	0.45	0.42	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.03	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.43	0.45	0.42	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	7,476	12,422	10,127	10,293	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	114	192	158	162	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	無料駐輪場管理運営業(市内9ヶ所)
	2	紀伊山田駐輪場管理運営業務
	3	高野口駅北駐車場管理運営業務
	4	その他、駐車場・駐輪場の管理運営に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01070003

建設部

まちづくり課

事務事業	000415 橋本駅前駐車場管理運営事業					
	施策体系	030312 (道路)道路環境の向上				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	駐車場、利用者					
事務事業目的	橋本駅の車へのアクセス向上を図り、来訪者の利便性の為の駐車場を開設して、維持管理を適切に行う。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場機械の定期的なメンテナンス</li> <li>・駐車場料金回収および巡視</li> <li>・地元区への委託</li> </ul>					
計画法令	橋本市営駐車場設置及び管理条例					
成果指標	成果指標1 料金収入					
活動指標	活動指標1 利用台数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ 円 ]	3,060,200.00	3,424,200.00	3,182,800.00	2,518,150.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 台 ]	5,388.00	5,724.00	5,092.00	4,527.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	引き続き駅周辺の違法駐車は見られない。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	改修の目途が立つまで、現在の設備について維持管理を徹底すること。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	783	829	800	812	
		一般財源	(5)	0	0	0	0	
	直接費	事業費	(6)	783	829	800	812	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	783	829	800	812	
	人件費	人件費	(9)	287	2,616	2,431	2,187	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.05	0.30	0.35	0.30	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.02	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.06	0.32	0.35	0.30	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	1,070	3,445	3,231	2,999	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	16	53	50	47	

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01020001

総務部

総務課

事務事業	031901 公共交通網整備事業					
	施策体系	030322 (公共交通) 路線バスの充実				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	新規	実施主体			
	事業区分3	市単独事業	事業区分4			
対象	バス利用者(市民等)、企業 等					
事務事業目的	高齢化社会や環境負荷の軽減等に対応し、市民が利用しやすい環境づくりを行い、利用促進を図る					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業者に対してバス停の改善、低床バスの導入等を要望する</li> <li>地域公共交通網形成計画に掲げた目標(幹線利用者の増加等)の達成に向けて取り組む</li> </ul>					
計画法令	バス運行対策費補助金交付要綱(国)、地域公共交通確保維持改善事業費補助金(国)					
成果指標	<ol style="list-style-type: none"> <li>低床バスの導入台数</li> <li>年間利用者数(バス路線)</li> </ol>					
活動指標	<ol style="list-style-type: none"> <li>低床バス導入補助金</li> <li>市生活交通ネットワーク協議会開催</li> </ol>					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ 台 ]	2.00	0.00	0.00	0.00
	成果指標2	[ 人 ]	1,097,000.00	1,059,000.00	1,021,000.00	1,014,000.00
	活動指標1	[ 円 ]	400,000.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標2	[ 回 ]	2.00	4.00	5.00	4.00
	活動指標3	[ ]				
成果効果	<p>新たな低床バスの導入はなかったが、既に導入している低床バスにより、若齢者や高齢者、障がい者等に乗降負担の軽減となる交通支援となっている。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	平成29年度に低床バスの導入実績はない。今後については、交通事業者と協議のうえ計画的な導入を検討すること。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	2,466	375	494	348	
	直接費	事業費	(6)	2,466	375	494	348	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	2,466	375	494	348	
	人件費	人件費	(9)	4,271	6,350	5,830	9,452	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.52	0.78	0.72	1.20	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.02	0.03	0.01	0.06	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.54	0.81	0.73	1.26	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	6,737	6,725	6,324	9,800	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	103	104	99	154	

事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	ノンステップバス購入補助事業
	2	その他交通整備に関する業務
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		



# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01020001

総務部

総務課

事務事業	031902 鉄道交通活性化事業					
	施策体系	030321 (公共交通) 鉄道交通の充実				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民全体					
事務事業目的	利用客の減少が続いているJR和歌山線の沿線自治体の協力により利用客の増加及び路線の維持ができるよう施策を展開する					
事務事業内容	和歌山県、JR和歌山線沿線自治体及び西日本旅客鉄道(株)和歌山支社で組織する和歌山線活性化検討委員会において地域振興の観点からJR和歌山線の利便性の向上と利用客の増加を図るための活動を行う。					
計画法令	橋本市補助金交付規則					
成果指標	1. JR橋本駅利用客数					
活動指標	1. 和歌山線活性化検討委員会負担金					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ 人 ]	5,142.00	5,160.00	4,974.00	4,766.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 円 ]	250,000.00	250,000.00	250,000.00	250,000.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	<p>JR和歌山線沿線の高校生、支援学校生による列車内コンサートや駅コンサートを実施。また、マナー啓発などと合わせて、子供絵画展も実施し、公共交通の利用離れとならないようJR和歌山線への誘客・利用促進に努めた。</p> <p>さらに和歌山線の活性化につながる活動に取り組む個人または団体を表彰する和歌山線アワードも実施し、鉄道利用促進の活動を続ける個人、団体にスポットをあてることができた。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	引き続き和歌山線活性化の取り組みを進めること。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	250	250	250	250	
	直接費	事業費	(6)	250	250	250	250	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	250	250	250	250	
	人件費	人件費	(9)	1,572	961	554	672	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.25	0.21	0.10	0.10	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.01	0.00	0.01	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.26	0.22	0.10	0.11	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	1,822	1,211	804	922		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	28	19	13	15		

事務事業達成のための細事事業	整理番号	名称
	1	沿線に対する利用促進啓発の推進
	2	学生に対するモビリティ・マネジメントの推進
	3	利用客に対する乗車マナー向上の推進
	4	沿線の観光資源を利用した和歌山線への誘客施策の実施
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01020001

総務部

総務課

事務事業	032001 コミュニティバス事業					
	施策体系	030323 （公共交通）コミュニティバスの利用促進				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務			
対象	市民全般（特に、交通空白地帯に居住する交通手段を持たない高齢者など）					
事務事業目的	交通空白地帯の高齢者や社会的弱者などの市民の交通手段を確保する					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内交通空白地域・交通不便地域の交通手段を確保するため、南海りんかんバス（株）に対して補助金を交付し、コミュニティバスを運行する</li> <li>・市内のタクシー事業者に対して補助金を交付し、デマンドタクシーを運行する</li> <li>・新たに小型低床バスを導入し、市民の利便性の向上を図る</li> <li>・橋本市生活交通ネットワーク協議会と連携を図り、生活交通ネットワーク計画に定める、コミュニティバスを含む効率的で持続可能な公共交通体系の構築を創り・育てる</li> </ul>					
計画法令	道路運送法、地域公共交通の活性化再生法、地域公共交通確保維持改善事業費交付要綱					
成果指標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 年間利用者数（コミュニティバス及びデマンドタクシー）</li> <li>2. 年間運行日数</li> </ol>					
活動指標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市生活交通ネットワーク協議会開催</li> <li>2. 市コミュニティバス検討委員会開催（平成25年度で終了）</li> </ol>					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[ 人 ]	59,542.00	62,228.00	34,803.00	32,941.00
	成果指標2	[ 日 ]	293.00	294.00	293.00	292.00
	活動指標1	[ 回 ]	2.00	4.00	5.00	4.00
	活動指標2	[ 回 ]	0.00	0.00	0.00	0.00
活動指標3	[ ]					
成果効果	<p>山間部等コミュニティバスの利用の少ない地域については、コミュニティバスの運行ルート縮小を行い、デマンドタクシーの運行に切り替えるなど交通空白地域、交通不便地域の実態に応じた交通手段の確保を行った。</p> <p>また、橋本市地域公共交通網形成計画の策定により、コミュニティバス及びデマンドタクシーを含む公共交通網の課題の整理ができ、再編に向けた方向性が明確となった。</p>					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	市民の利便性の向上を図りつつ、効率的で持続可能な運行となるよう運行路線の見直しを行うこと。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	28,077	26,888	25,402	25,833	
	直接費	事業費	(6)	28,077	26,888	25,402	25,833	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	28,077	26,888	25,402	25,833	
	人件費	人件費	(9)	6,327	7,000	6,020	9,160	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.77	0.85	0.75	1.10	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.03	0.03	0.01	0.05	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.80	0.88	0.76	1.15	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	34,404	33,888	31,422	34,993		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	525	523	490	551		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	コミュニティバス運行補助事業
	2	コミュニティバス購入事業
	3	生活交通ネットワーク協議会業務
	4	その他コミュニティバスに関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01020001

総務部

総務課

事務事業	032103 電算管理運営業務				
	施策体系	030331 (情報基盤) 地域情報化の推進			
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~	
	事業区分2	継続	実施主体	市	
事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	情報システム全般				
事務事業目的	適切な情報システムの運用及び業務効率化が可能な情報システム調達を図る。				
事務事業内容	情報システム調達の企画・計画 委託事業者の管理 情報システムの共同化・クラウド化 情報資産(サーバ、PC、ネットワーク等)管理 障害管理				
計画法令	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 外				
成果指標	個々の委託管理によるサービスレベル管理を一律に測定することは困難である。				
活動指標	個々の委託管理に基づく活動指標を設定することが困難である。				
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ ]			
	成果指標2	[ ]			
	活動指標1	[ ]			
	活動指標2	[ ]			
活動指標3	[ ]				
成果効果	新宮市との生活保護システム共同利用協定締結、庶務事務システムを追加した上での人事給与システムの費用削減、滞納管理システムの運用の見直しにより、年間7,562千円(税抜)の費用削減が実現できた。 マイナンバー対応、国民年金、子ども子育て支援にかかる情報システム整備について、国庫支出の補助金基準金額以内で適切に調達及び委託管理し、制度改正前に対応完了した。				
評価	今後の方向性	現状どおり継続			
	自治体クラウドの一層のコスト削減につながる更新計画を検討すること。また、H32.3末の個人番号系仮想デスクトップのライセンス期間が満了にあわせ、個人番号系での作業が主な課については、仮想デスクトップを利用せず個人番号系専用PCを利用する方向で検討し、個人番号系仮想デスクトップ費用の削減を図ること。				

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	37,319	8,616	16,358	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	600	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	39,044	30,529	14,490	199,633	
	直接費	事業費	(6)	39,044	67,848	23,706	215,991	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	39,044	67,848	23,706	215,991	
	人件費	人件費	(9)	10,295	3,853	5,041	3,536	
		(正職員数:賦課)	(10)	2.21	0.76	0.88	0.62	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.03	0.02	0.03	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	2.21	0.79	0.90	0.65	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	49,339	71,701	28,747	219,527		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	754	1,107	448	3,458		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名 称
	1	マイナンバー利用事務系システム運用管理
	2	マイナンバー利用事務系情報資産運用管理
	3	L G W A N ・ 個人番号利用事務系情報資産運用管理
	4	インターネット系情報資産運用管理
	5	障害管理
	6	業務継続計画
	7	個人番号制度対応
	8	情報システム関係文書類管理
	9	情報システムの共同化・クラウド化管理
	10	その他電子計算機管理運用に関する業務
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		